

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 古都の森

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 1 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43 (16)	今以上に、機能改善や機能維持が出来るように工夫を凝らしてみたいかでしょうか。	排泄のパターンを把握しトイレでの排泄ができるようになる。オシメ使用者に対し履くパンツへの移行ができる。	排泄の状態を記録にし記録をもとに介助を実施する。オシメ使用者の体調を確認しながらトイレに座る時間を作る。	4ヶ月
2	49 (18)	毎日レクという素晴らしい取り組みを今後も継続してほしい。	レクリエーションを毎日継続して行う事ができる。新しいレクを取り入れる。	レク予定表に新しいレクを記載する。レクのアイデアを各職員から集める。継続して毎日レクを実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。